

2024 年度 自己評価結果報告

園では、自己を客観的に評価しその結果を踏まえ、教育・保育の質の向上並びに園運営の資質向上に努めて参ります。令和6年度の自己評価結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

1. 教育・保育理念

子ども一人ひとりを大切にし、豊かな人間性を育てるために地域、こども園、保護者が一体となり、家庭的な園を目指す。のびのびと明るく、元気に成長できるような環境づくりをする。

2. 保育目標

・基本的生活習慣を身につける子・何事にも意欲を持ち懸命に取り組める子・丈夫でたくましく思いやりのある子

◎評価項目の達成及び取り組み状況 A 大変良い B 良い C 一部検討を要する D 改善を要する

集計結果・令和6年度の状況等	
教育・保育目標理念 A 50% B 46% C 4%	目標・理念は、乳幼児の実態、施設や地域の特色、社会や保護者にも着目し、年度当初、職員会議で確認をし、職員間で共通理解を図る機会を持っている。
指導計画 A 60% B 37% C 3%	指導計画などの様々な記録は、実態に即したものであるか、振り返りや次の目標設定を考慮し作成・活用している。
行事 A 68% B 32%	季節の行事を大切にし、子どもたちが四季を感じ、楽しめるような計画をしている。計画には、必ずねらい・評価・改善を取り入れている。 保護者の関わる行事については、今後も保護者アンケートで聞き取り調査を行い、改善に取り組んでいきたい。
体制 A 48% B 38% C 14%	職員の役割分担を再度明確にし、それぞれが、全体的な立場を理解できるよう努めている。
保険・安全 A 52% B 38% C 10%	定期検診の実施や家庭からの成育歴や既往歴を個々に把握し、記録することにより、具体的な保健対策を講じるように努める。それぞれの、成長や発達が促されるよう努める。 安全面では定期的に点検を実施し、園児の安全・衛生面に留意する。 安全関係のマニュアルの見直しは、今後も日々の記録を振り返ることで、必要に応じ見直していく。
情報 A 71% B 29%	園だよりやホームページ、メール配信等を通して、園の情報発信をしていく。 個人情報の取り扱いを適切に行う。
施設・設備 A 63% B 37%	日々、園内外の安全で衛生的な環境を整える。必要に応じ、業者の安全点検も実施していく。定期的に点検を行い危険個所の把握、早急な対応に努めている。
開かれた園づくり A 57% B 38% C 5%	保護者の参観や保護者対象の講演会やリフレッシュ講座の開催を行っている。また、子育て支援センター「たんぽぽクラブ」では、地域の子育て世代の親子交流の場として活用してもらっている。

【今後の取り組むべき課題】

○職員体制として、会議の持ち方進め方について一部検討を要するという意見があったが、少人数の会議だったり、回覧での報告になることもあったため、全職員での会議を心がけたい。

○前年度までの地域交流は、年一回の「ふれあいまつり」のみであったが、今後は、中学校職業体験や老人会との交流も計画していきたい。また、園周辺に住むご近所さんとの交流も大切にしていきたい。

○育児相談では、週一で実施日を設けているが、利用者はほとんどなく、今後は各家庭にお知らせして、相談に限らず座談会的な場所の提供も考えている。

○保育計画では、毎月の自己評価の結果を把握していけるような内容を組み込んでいきたい。

今後は自己評価回答事項に誰もが B 以上の評価がつけられるよう、各自の努力を園の運営に力を入れ、園児、職員ともに心地よく過ごせるよう配慮していきたい。